

光学治療センター(内視鏡センター)からのお知らせ (2023年春)

# 増えつづける炎症性腸疾患！



炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎やクローン病など)は日本では近年増加傾向で、潰瘍性大腸炎は米国に次いで二番目に多い国になりました。原因は不明ですが食生活の欧米化, 免疫機能の異常, 腸内細菌叢の乱れ, 遺伝との関連などが指摘されています。若い人の病気と思われがちですが, 最近では高齢発症の方も増えています。

平素のご厚情ご指導まことにありがとうございます



大腸癌も増えつづけています。

胃癌も相変わらず多いです。

内視鏡検査をうけましょう。



(鎮静下の検査を行っています)

食生活も改善を！お箸の国の人だもの？



## 地域連携を通じての胃カメラ検査の直接予約

病院ホームページから申込書をダウンロード頂けます

近大 内視鏡検査予約

検索



小腸内視鏡を用いた小腸検査・治療や術後の胆道治療に取り組んでいます

該当患者様やお困りの患者様がおられましたら是非お気軽にご相談下さい



## 光学治療センター

〒589-8511 大阪狭山市大野東377-2

TEL: 072-366-0221

## 地域連携課予約センター 直通ダイヤル

TEL: 072-366-0241

FAX: 072-365-7161